

下半期(秋～春)の見どころ

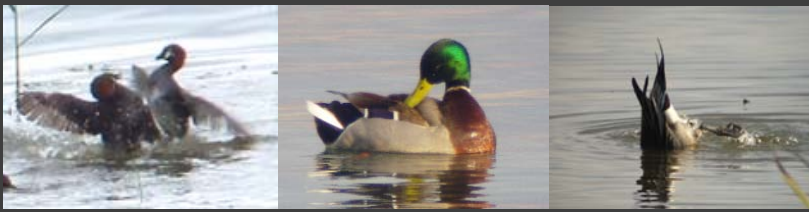
✓ 数百、数千羽の水鳥が冬を過ごします

11月から4月は、一年で最も野鳥の種類、数が多い季節です。カモ、カイツブリ、オオバン、陸の鳥達など、一日に30種前後の鳥が現れます。形も大きさも、食べ物も様々な鳥達を室内外から観察できます。



✓ いろいろな鳥の、いろいろな仕草が観察できます

鳥がどんな生物か知るために、鳥達の暮らしぶりをのぞいてみましょう。食べて休んでケンカして、実に多彩な動きを見せてくれます。たくさんの鳥が琵琶湖にいる今の季節。多くの鳥の、それぞれの日常が観られます。



✓ 鳥を観察することは、自然環境全体を考えることにつながります

鳥類は生態系の中で上位に位置しており、エサとなる生物や天敵などとの間に、精巧で興味深い関係を築いています。そのため、実際に鳥を見る・知ることは、その地域の自然全体を理解することにつながります。



おすすめの観察プログラム

授業やクラブ活動などで体験して頂ける、様々なプログラムを用意しております。ここでは、野鳥が特に豊富な秋から春におすすめのプログラムの例を紹介させていただきます。最短で30分間ほどから実施可能です。ご要望に合わせて内容の変更もできますので、お気軽にご相談ください。

①基本プログラム

特定のテーマを定めずに行うプログラムです。鳥たちの色や形、様々な行動を楽しくウォッチング！

- 1, スタッフが、今の季節観察できる鳥や観察ポイントなどを紹介する。
- 2, 室内から、フィールドスコープ(望遠鏡)や双眼鏡、自分の目を使って観察する。
- 3, (時間や天候次第で)センター周辺を歩いて、野外で鳥を観察する。
- 4, 自分が見た種類や仕草、感じたことなどを紹介しあう。
- 5, 学校周辺で鳥を観察するコツなどをスタッフが解説し、終了。



②鳥の食生活

自然界では、自分で食べ物を得なければ生きていけません。「食生活」に注目して鳥を観察します。



- 1, 今の季節観察できる鳥をスタッフが紹介する。
- 2, くちばしの形などから、何を食べているのか、どうやって食べるのか、クイズ形式で考える。
- 3, センター内から観察。その後、可能であれば野外に出て観察する。
- 4, 自分の見た食事シーンを紹介し合う。(クイズの正解発表を兼ねて)
- 5, スタッフが、鳥と他の生物との食う・食われるの関係を解説し、「自然界における鳥の役割」などを考えてみる。

③冬鳥観察を楽しもう！

カモだけでなく、カイツブリ、猛禽類、小鳥... 冬の琵琶湖に生きる多種多様な鳥たちを、思う存分観察しよう！



- 1, 冬鳥の生態、観察ポイントなどをスタッフがレクチャー。
- 2, 室内から観察。種類だけでなく、利用環境や行動などにも注目します。
- 3, 木津浜まで歩きながら野外観察。(時間がなければ省略)
- 4, 見られた種類、行動などについて振り返る。
- 5, まとめをして、解散。

④カモウォッチング

種類が多く、行動も観やすいカモ類は格好の観察対象です。



- 1, スタッフから、カモの生態、観察ポイントなどのレクチャー。
- 2, 室内から観察。「どんなカモがいるか」だけでなく、利用環境や行動などに注目します。
- 3, 木津浜まで歩きながら野外観察。(時間がなければ省略)
- 4, 見られた種類、行動などを振り返る。カモによって食べ方、行動などに違いがあったか、など。
- 5, まとめをして、解散。

⑤野鳥を絵に描こう♪

特徴を捉えた絵を描くためには「観察」が大事。鳥を絵にすることを通じて、体の形や動きを詳しく観察できます。

- 1, スコープなどで観察して、お気に入りの鳥を見つける。
- 2, スタッフが、鳥の絵を描く時のポイントを解説。
- 3, 絵が苦手な人は、鳥の輪郭があらかじめ描いてある用紙を使うのもよい。(センターで用意)
- 4, 実際に描いてみる！
- 5, 自分が描いた鳥について、気づいたこと、気に入ったポイントなどを紹介しあう。



⑥鳥たちの「水辺」利用法

琵琶湖の湖面や岸辺を、鳥たちはどのように利用しているのか。水辺環境はなぜ必要なのか。

- 1, 今の季節見られる水鳥や、観察ポイントをスタッフが紹介。
- 2, 観察シートも使いながら、水辺を利用している鳥の種類や、どのように使っているかを観察する。
- 3, 自分の見つけた鳥が、水辺で何をしていたかを紹介しあう。
- 4, 鳥にとってどんな水辺環境が必要なのか、その環境を守るためにはどうしたらいいか、などを考えてみよう。

高島市新旭水鳥観察センター

10:00～17:00 火曜日、夏季臨時休館日、年末年始 休館

〒520-1531 滋賀県高島市新旭町饗庭1600-1

TEL/Fax 0740-25-5803 E-mail mizudori@okubiwako.net

URL: <http://www.okubiwako.net/mizudori/>

